



# かがやく麻生中

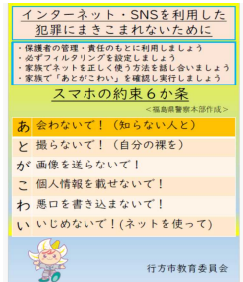


令和8年4月30日発行  
(第70号)  
行方市立麻生中学校  
住所:行方市南327-3

自分の思いや考えをよりよく表現し課題解決できる(語り場 学び場 麻生中)

## ～麻生ボックス～

4月24日(金)朝活動の時間を活用し「麻生ボックス」を実施しました。テーマは、「インターネットやSNSで大事なものは『自分の自由』?『それとも相手の気持ち』?」でした。国や県では児童生徒のSNSやインターネット、ゲーム等の依存性を指摘し、その制限や家庭でのルールづくりについて重要視しているところです。SNSを介したトラブルは全国的に表面化し、児童や生徒の安全・安心を脅かす存在となっています。多様なトラブルから生徒を守るためには家庭と学校が情報を共有し同一歩調で生徒を支援していくこと。自分と他者の安全を守るためにSNS・ゲーム・インターネットの利用は保護者が管理監督し、その責任において利用をコントロールしていくことが大切です。そのために、親子で交わす「スマホ利用上の契約書等」が家庭でのルールづくりにおいて重要視されています。学校では、生徒が主体となってインターネットやSNSについて「麻生ボックス」を活用して話し合い、議論することをとおして、自己管理能力や自己指導能力、危険回避能力を養う機会をつくっていきたくと考えております。



事故や事件、基本的な生活習慣の乱れから生徒を守り、安定した学習や生活につなげていけるよう、学校便り68号で記載しました以下内容について引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

### ○ SNS・インターネットを介した事故防止

- ・「SNS等で知り合った人と会わない 個人情報を書き載せない 送らない」
- ・犯罪にまきこまれないための「あとがこわい」
- ・家庭でのルールづくり
- ・親子で交わすスマートフォン・ゲーム等の契約書
- ・「スマートフォン等利用の 目的 場所 時間 違反した場合の対応 捺印」

## ～1学年宿泊学習～

4月30日(木)1年生が小見川青少年自然の家に出発しました。出発式では、実行委員長の生徒から「みんなで協力して楽しい宿泊学習にしましょう」という話がありました。また、学校長から「楽しい活動にしてください。そのために健康と安全、思いやり行動・ゆずり合い、協力して頑張ること 等」についてお話がありました。楽しく活動し、本事業を成功させ、自信をつけて帰校する生徒の姿をイメージしながら送り出すことができました。ウォークラリーでは、協力しながら歩き、時間内に無事施設まで戻ってくる事ができました。たくさんの経験をつんできてほしいです。ファイト1年生



## ～夢や希望～

過日、本校生徒3名が民放TV並びにNHKに出演し、インタビューをうけている映像を見ました。生徒は将来の夢や希望を問われ、「演技をしたい」「英語を生かした職業」「家業を担っていききたい」と明確に答えていました。「自分の思いや考えをよりよく表現し課題解決できる生徒」「丁寧で落ち着いた営みができる生徒」「当たり前前(の)のことが当たり前(に)できる生徒」等、本校生徒の強みが息づいていると感じた瞬間でもありました。3名の生徒から、このような強み**「強み凡事徹底の上に明確な夢や希望が息づくものだ**ということも感じ取らせていただきました。また、映像の中の3人の生徒は、笑顔で受け答えし、その真っ直ぐな姿勢は、とても感じがよく、「流石、麻生中生」と思わせてくれました。「願いは叶う」当たり前前(の)ことを当たり前(に)行動する先に切り拓くべき未来が待っています。ファイト麻生中生

## ～学年生徒会任命～

4月30日(木)3学年の学級役員(学級委員)の任命を行いました。よりよい学級・学年・学校をつくろうと挑戦し委員となった皆さん、そして3年生の皆さんの活躍を大いに期待しています。ファイト学級委員・3年生

「ありがとうございます」

保護者より寄贈していただきました。有効活用させていただきます。ありがとうございました。

